

12月

Besign レポート

授業

ブートキャンプの授業がありました。日本でいう集中講義のようなものです。私は、古着をリノベーションする授業に参加しました。学校の地下にあったズボンをもらい、それにフリルをつけるアイデアを考えました。しかし、私は決して裁縫が得意ではないので、あまりアイデアの実行がうまくいきませんでした。結局、裁縫は諦め、ペンでジーンズに絵を描くことにしました。先生にとても褒められて嬉しかったですが、あまりスキルは身に付かなかったので、自分はあまり納得がいきませんでした。

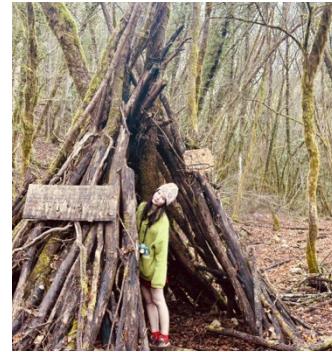


休暇

二週間ほどの長い休暇があり、日本にいる姉が来てくれました。家族が恋しかったので、とても嬉しかったです。私はガイドが得意ではないですが、なんとか姉にプロヴァンスの魅力を伝えることができたと思います。

ヴァンス

休暇中に、学校の先生がフランスのヴァンスと、イタリアのブッサーナ・ヴェッキアに連れて行ってくれました。ヴァンスは、アンリ・マティスのアートがあるロザリオ礼拝堂で有名です。私のマティスの印象は、独特な色使いの絵でしたが、この礼拝堂にある絵は、どれも色がなく、線画のみでした。一見、子供が描いたような絵に見えるのですが、そこには謎の深みと魅力が存在します。



ブッサーナ・ヴェッキア

ニースの街から車で一時間ほど運転すれば、イタリアに行くことができます。今回は、ブッサーナ・ヴェッキアという、アートで溢れた古い街を訪れました。この村は、一八八七年に強い地震に襲われ、石造りの建物のこの村は、ほぼ半壊状態となってしまいました。村人は復興を諦め、他の地へ移り住んだのですが、戦後には南イタリアからの移民が、それ以降はアーティスト達が集まり、住み始めたという、とても珍しい村です。どこを見てもアートを見つけることができます。



濃厚すぎるココア

ヴァンスのカフェで、イタリアンココアを堪能しました。飲むというより、食べるという濃厚さで、三口ぐらいでも、もう十分と思うほどの濃厚さでした。

